

じねん  
自然の  
こころ

05  
2021.03



奥飛騨の冬

「自然」とは 全世界 全宇宙の万物はまさに「自ずから然るべく」存在し動き流れているという思想です。自然流の会はその「自ずから然るべくあるがままに」という概念を、日々の生き方、暮らし方の規範として捉え、その生活活動を支える会です。

目次

- 理事長ご挨拶 柳澤 泰博氏  
理事長コラム すまいのヒント「換気」
- 特別寄稿「新年に想う」相談役 小林 康雄氏
- 総会のお知らせ
- 自然流健康の家 ニュース
- 太陽の家 ニュース
- 編集後記



# 理事長ご挨拶

理事長 柳澤 泰博

「2021年を迎えるにあたり」

2020年は新型コロナウイルスの発生により全世界の人類が恐怖におびえた一年でした。いまだ終息の兆し也没有ありません。

このウイルスが怖いのは、自分が感染者であるかもわからずに、人とのコミュニケーションを介在して伝染していくことです。そして人々は黙って、動けず、行動することを制御されています。逆に言えば、人にとってそうした行動規範が如何に大切であるかを、あらためて気づかされました。それではこの時代をどのように生きていけばよいのでしょうか？現代の人々それぞれに突きつけられた課題です。

しかし私たちは留まっているわけにはいきません。どこかに答えを見つけ前に歩き出さなければなりません。その為には、生活の行動規範を自分で見つけ、自分の責任において行動することです。人を信じること、裏切らないこと、信頼にこたえること、そして人の心に届く新たなコミュニケーションツールを持つことです。この一年はそうしたことを求められる年であろうと思います。自然流の理念「自ずと然るべくあるがままに」その先の新たな世界へ希望をもって行動していきましょう。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



## 理事長コラム すまいのヒント 「換気」

新型コロナウイルス対策として「密閉、密集、密接」の三密を避けましようと言われていています。今回はそれに関係する“住まいの換気”について考えてみましょう。

昔の住宅では気密性能があまり無く、隙間風でなんとなく空気が流れていました。しかし今日の住宅では省エネの関係からも、断熱・気密性能が求められ、その性能を活かす為には吸気・排気の計画換気が必要です。

「局所換気」：キッチンの排気は、におい、熱、蒸気などの排気のために他に散らさずにすぐに排気したいものです。レンジフードの排気能力は大きいので、それに見合った吸気口をキッチン内に設けないと、家全体の気密性能が良い為に他の部屋からも吸気され、居間が寒かったり、玄関ドアがバタンとしまったり、ピューツとサッシの隙間音がしたりします。また浴室・トイレの排気も吸気ルートを考えておかないと、その排気性能が十分に発揮されません。

「シックハウス防止法」による 24 時間換気：

新築の住宅では「シックハウス防止法」による 24 時間換気が求められています。使用する住宅建材のシックハウス原因物質 VOC の含有量とその使用量により、部屋の換気量を 0.5 回/時又は 0.7 回/時と定められています。つまり 2 時間で部屋の全空気を入れ替える程度の換気を行なさいということです。

「CO<sub>2</sub> 換気量」：その 0.5 回/時の換気量は「シックハウス防止法」での換気量です。人が生活すれば当然呼吸し発汗もします。人の呼吸酸素供給の目安として二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) 濃度は 1000ppm (0.1%) 以下が望ましいとされています。適時窓開けなどの換気を心がけましょう。

「パッシブ換気」：計画換気の方法として最近注目されている手法です。家全体の空気の温度差（暖かい空気は上昇する）を利用した換気方法で、換気扇などの機械に頼らないこれからの自然換気システムです。



## 新年に想う

一般社団法人「自然流の会」相談役  
小林康雄



私事ですが、昨年9月 80 歳になりました。  
身体及び精神の変化と戦う毎日であります(笑)。  
振り返り見ればあつという間の 80 年間であります。少し大袈裟かな?(笑)  
住まい造りを一生の仕事として選び 65 年、会社を興して 50 年。

平成 7 年ある講演会から、環境問題に目覚めシックハウス問題を知り、これではいかんと自然素材の家づくりや活動  
に取り組んで 25 年、と長い年月でもありました。

自然素材による「自然流健康の家づくり」もおお客様の支持を頂き、こばじゅうの皆さん及び翠光会の皆さん、関係機関の  
皆さんの努力により、現在324棟の実績に至っております。

昨年は嬉しいことに、私の 80 歳の誕生祝に、こばじゅう社員の皆様より、高山市丹生川町旗鉾の自然体験施設「太陽  
の家」の庭に植える草花の種や球根をプレゼントいただきました。昨年うちに下地作りをしておきましたので、来年の四月  
か五月頃になりましたら、是非会員の皆さままで花の種をまいたり苗を植えたり「太陽の家花いっぱい運動」のイベントに  
参加して頂きたいなあと考え勝手に今から楽しみにしております。

皆さんの美しい草花を想像してのプレゼントがきっと奇麗な形で実現することでしょう。美しい花の咲き誇る景色の良い  
庭の姿が実現した夢見て、今からワクワクします。

コロナ騒動以降の日本はきっと美しいもの奇麗なもの、人々に感動を提供できるような人や企業、団体が脚光を浴び  
注目される時代になっていくように思っております。

新年に臨み一般社団法人「自然流の会」の活動が更に発展することを願うと共に、会としても「太陽の家花いっぱい運動」  
に是非協賛いただき、年間スケジュールに組み込み参加者を募って下されば幸いです。

## 総会のお知らせ

□日時:2021年(令和3年)5月29日(土)15:00~18:30

(開場 15:00・開会 15:30 予定)

□会場:かながわ県民活動サポートセンター 会議室 710 号室 (横浜駅下車)

□内容:①総会(15:30~16:15) 前年度事業報告・今年度事業計画・会計報告など

②特別講演(16:30~18:00) ※参加費無料

「あなたが気が付かないシックハウスの問題と実際 ~まだ終わっていないシックハウス~」

講師:濱田ゆかり氏(ひと・環境計画代表)

「特別講演」は  
会員以外の方、  
どなたさまでも  
ご参加いただけます。  
みなさまのご来場  
お待ちしております!



### 濱田ゆかり氏 プロフィール

武蔵野美術大学卒業。

(有)ひと・環境計画代表。一級建築士。

シックハウスの改善改修計画。化学物質を排

除した住宅、バウビオロジー住宅の設計。NPO

法人日本の森バイオマスネットワーク理事。

日本バウビオロジー研究会理事。

NPO 法人矢部川プロジェクト名誉理事。

# 自然流健康の家 ニュース

2019年に竣工しました「T邸」が前回の「K邸」に引き続き二年連続で『イマガワ施工例コンテスト 2020』最優秀賞を受賞いたしました。



## 太陽の家 ニュース

『第三回 囲炉裏・薪ストーブのある暮らし デザインコンテスト』  
囲炉裏部門 優秀賞 を  
受賞いたしました。  
これからもみなさんと「太陽の家」の  
囲炉裏を囲んだ楽しいひとときを  
すごしましょう。



### 編集後記

「新型コロナ」騒動が勃発して約1年余、未だ終息の目途がたちません。  
感染の根源となる3蜜（密閉・密集・密接）を避けるため、多くの企業で在宅勤務が進められています。昼間自宅にいる時間が増え、今迄気付かなかった住まいや生活のあれこれが気になるようです。  
今こそ自然流の理念を伝える良き機会ではないでしょうか。  
「自然のこころ」もその一助になれば幸いです。（佐原榮子）



**自然流の会**  
**HPとメールアドレスが**  
**新しくなりました！**

<https://jinenryu.jimdosite.com/>

**メール：jinenryu@gmail.com**

**総会、特別講演会のお申込み、  
各種お問い合わせなどは  
新メールアドレスにお願いします。**

一般社団法人 自然流の会 〒246-0034 横浜市瀬谷区南瀬谷2-2-14 親子カフェナチュラル2階

Tel:045-520-3021 Fax:045-520-3187 メール:jinenryu@gmail.com